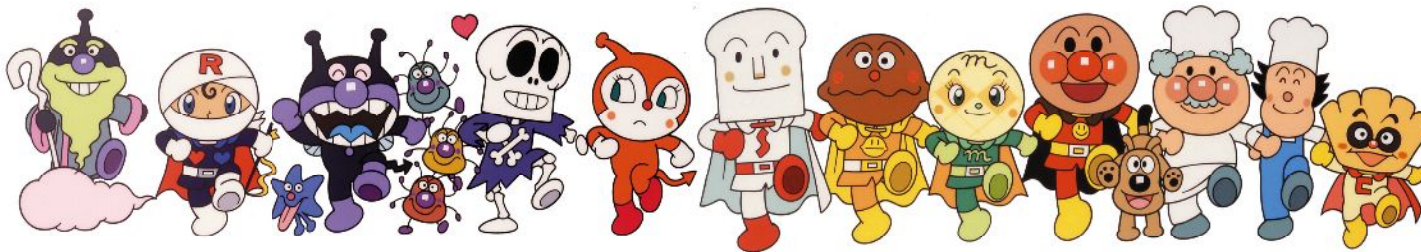


2006年3月期 決算説明会



それいけ!アンパンマン©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

2006年5月30日

株式会社 トムス・エンタテインメント

[免責事項]

本資料、及び本説明会における質疑応答などにおける市場予測や業績見通し等の内容は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。

従いまして、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績は、社会の諸情勢や市場動向等により大きく異なる結果となり得ることを、あらかじめご承知おきください。

目次

I. 2006年3月期業績		III. 中期展望を睨んだ今後の施策	
◆決算ハイライト	4P	◆中期経営計画のチャレンジ	18P
◆連結損益計算書	5P	◆中期経営計画 セグメント別売上高	19P
◆連結貸借対照表	6P	◆アニメーション事業 中期ビジョンと施策	22P
◆連結キャッシュフロー計算書	7P		
II. 2007年3月期事業計画		IV. 補足資料	
◆2007年3月期 事業計画(連結)	9P	◆アミューズメント施設動向	23P
◆2007年3月期 達成のための課題	10P		
◆アニメーション事業 収入別計画	11P		
◆アニメーション事業 制作本数	12P		
◆アニメーション事業 作品別売上計画	13P		
◆アミューズメント事業 店舗数の拡大	14P		
◆アミューズメント事業 全国出店展開	15P		

I 2006年3月期実績

決算ハイライト

■過去最高の売上高を達成

売上高： 16,157百万円 前期比18.2%

■セグメント別での業績状況

アニメーション事業：当社初の売上高100億円超を達成

劇場映画・TVシリーズ・TVスペシャル・オリジナルビデオで
13タイトル366話を制作(連結ベース)

アミューズメント事業：新規出店店舗が好調に業績に寄与し57億円達成

■コーポレートアクション

- ・セガサミーホールディングス株式会社(東証1部:6460)の連結子会社化
- ・マネジメント体制の刷新
- ・東京本社移転(東京都中野区から東京都新宿区)
- ・TELECOM ANIMATION FILM USA,INCの直接子会社化
子会社化に伴いTMS ENTERTAINMENT,USA,INCに社名変更
- ・連結子会社である株式会社オーペスの売却

連結損益計算書

[単位: 百万円]

	2005年3月期	2006年3月期		
	通期実績	期初 通期計画	通期実績	前期比 増減率
売上高	13,667(100.0%)	16,292	16,157(100.0%)	+2,490 (+18.2%)
アニメーション事業	8,116(59.4%)	10,372	10,458(64.7%)	+2,341 (+28.8%)
アミューズメント事業	5,550(40.6%)	5,920	5,698(35.3%)	+148 (+2.7%)
営業利益	2,006(14.7%)	2,098	1,689(10.5%)	-316 (△15.8%)
経常利益	2,027(14.8%)	2,055	1,741(10.8%)	-286 (△14.1%)
当期純利益	1,451(10.6%)	1,143	1,272(7.9%)	-179 (△12.3%)

連結貸借対照表

[単位:百万円]

[資産の部]				[負債・少数株主持分・資本の部]			
科目	前期末	当期末	増減	科目	前期末	当期末	増減
現金・預金	7,343	7,551	207	支払手形・買掛金	1,625	1,747	122
受取手形・売掛金	1,088	1,149	61	短期借入金	373	97	△275
有価証券	—	999	999	その他	571	741	170
たな卸資産	1,894	1,545	△349	流動負債計	2,569	2,586	16
その他	419	563	144	長期借入金	179	21	△157
流動資産計	10,745	11,809	1,063	その他	542	498	△44
有形固定資産	3,085	2,823	△261	固定負債計	722	519	△202
無形固定資産	144	172	27	負債合計	3,292	3,106	△185
投資その他の資産	2,353	2,067	△285	少数株主持分	—	—	—
固定資産計	5,582	5,063	△519	資本金	8,816	8,816	—
資産合計	16,328	16,872	543	資本剰余金	1,806	1,806	0
				利益剰余金	3,223	4,115	892
				その他	- 810	- 973	△162
				資本合計	13,036	13,765	729
				負債・少数株主持分・ 資本合計	16,328	16,872	543

- 前年同期比に比べ総資産は5億4千3百万円の増加
- 流動資産が約10億6千万円増加
- 株主資本比率81.6%

連結キャッシュフロー計算書

[単位:百万円]

	2005年3月期通期	2006年3月期通期
営業活動によるキャッシュフロー	821	2,466
投資活動によるキャッシュフロー	△ 611	△ 1,577
財務活動によるキャッシュフロー	△ 685	△ 679
現金及び現金同等物の期首残高	7,524	7,052
現金及び現金同等物の期末残高	7,052	7,250

【キャッシュフローの主な変動要因】

- 営業活動によるCF: 前年同期比に比べ収入が16億4千5百万円(200.2%)の増加
- 投資活動によるCF: 有価証券および有形固定資産の取得による支出が16億円
- 財務活動によるCF: 長期借入金返済および配当金支払いによる支出が6億6千6百万円

Ⅱ 2007年3月期事業計画

2007年3月期 事業計画(連結)

[単位:百万円]

	2006年3月期 実績	2007年3月期 計画	比較増減	増減率
売上高	16,157	15,791	-365	△2.3%
アニメーション事業	10,458	10,608	150	+1.4%
アミューズメント事業	5,698	5,182	-516	△9.1%
営業利益	1,689	1,768	78	+4.6%
経常利益	1,741	1,747	6	+0.4%
当期純利益	1,272	1,196	-76	△6.0%

2007年3月期事業計画達成のための課題

■アニメーション事業

- ・地上波、劇場向け現行及び新規確定作品の継続維持
- ・地上波、劇場向け新規企画作品の獲得
- ・2006年3月期制作作品及び過去作品の二次利用販売の強化
 - －販売人員増強
 - －CS放送向け包括契約許諾の継続維持及び拡大
 - －ビデオグラム事業における発売元事業の推進
 - －大手映像パッケージ業者のビデオグラム企画制作への積極的参加
 - －過去作品総話数7400話の有効活用
- ・米国でのメディア業界に良く通じたプロデューサークラスの獲得
- ・海外営業拠点(LA及びパリ)での販売人員増強

■アミューズメント事業

- ・新規出店開発促進のための開発部の増員
- ・店舗運営力の強化
- ・店長・副店長候補者の教育増進

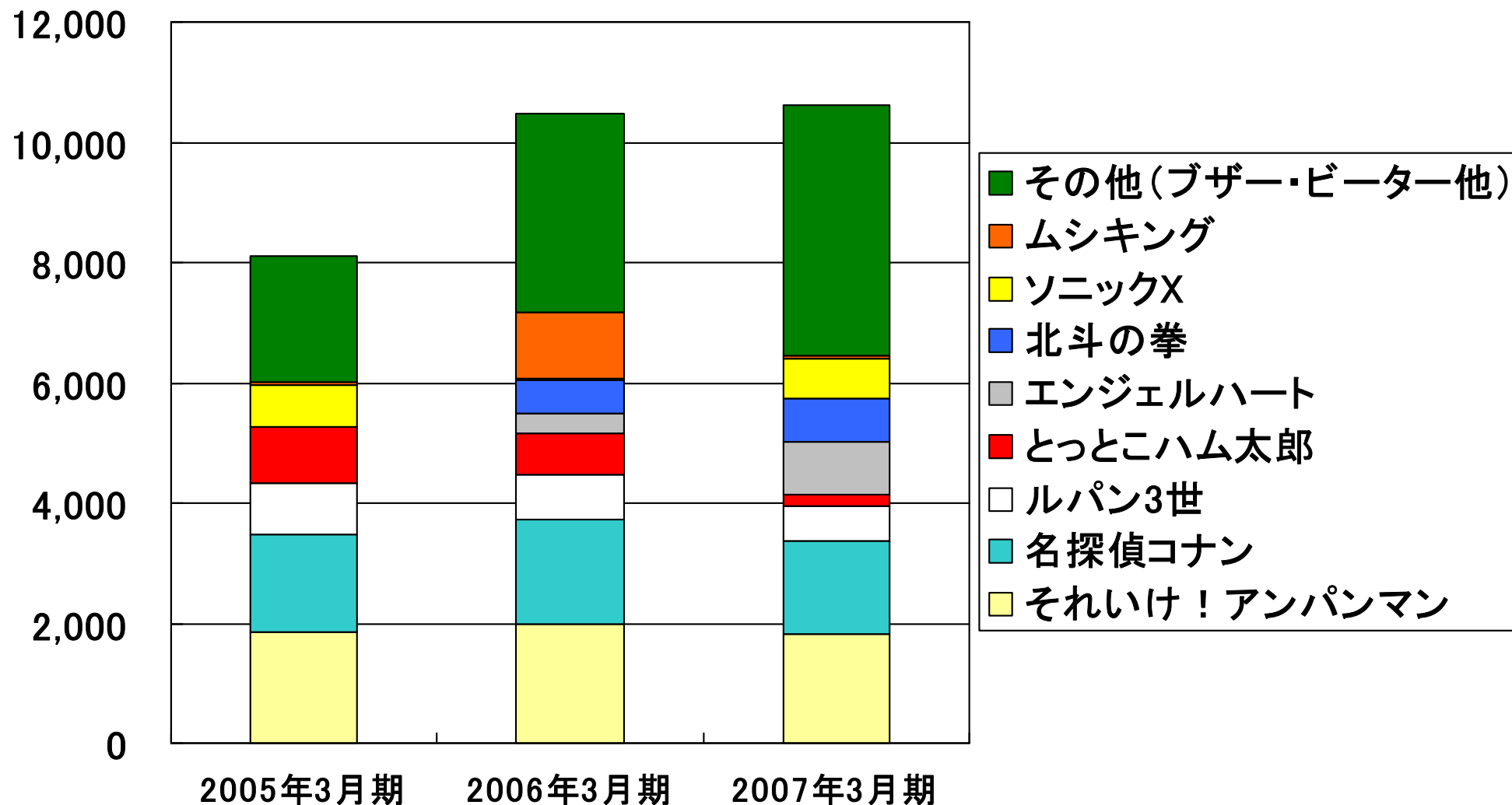
アニメーション事業 収入別計画

[単位:百万円]

	2005年 3月期 実績	構成比	2006年 3月期 実績	構成比	2007年 3月期 計画	構成比	前期比 増減率
売上高	8,116	100.0%	10,458	100.0%	10,608	100.0%	+1.4%
制作収入	3,614	44.5%	5,702	54.5%	5,329	50.2%	△6.5%
販売収入	4,502	55.5%	4,755	45.5%	5,279	49.8%	+11.0%

アニメーション事業 作品別売上計画

[単位:百万円]



アニメーション事業 制作本数

	TV制作		劇場制作		ビデオ制作		制作本数合計	
	作品数	話数	作品数	話数	作品数	話数	作品数	話数
2005年 3月期	10作品	219話	3作品	4話	4作品	16話	17作品	239話
2006年 3月期	11作品	340話	4作品	6話	4作品	7話	19作品	353話
2007年 3月期	13作品	328話	4作品	4話	3作品	8話	20作品	340話

アミューズメント事業 店舗数の拡大

	2005年3月期	2006年3月期	2007年3月期
	実績	実績	計画
既存店舗数	21	21	23
新規出店数	1	3	4
閉鎖店舗数	1	1	1
期末店舗数	21	23	26
売上額 [単位:百万円]	4,348	4,401	5,182

* 上記数字は単体ベース

アミューズメント事業 全国出店展開

全国にアミューズメント店舗を展開中!



- ① AGスクエア栄店
名古屋市中区
- ② AGスクエア徳島店
徳島県徳島市
- ③ AGスクエア札幌店
札幌市中央区
- ④ AGスクエア赤羽店
東京都北区
- ⑤ AGスクエア松戸店
千葉県松戸市
- ⑥ AGスクエア小倉店
北九州市小倉区
- ⑦ AGスクエア袋井店
埼玉県袋井市
- ⑧ AGスクエアつくば
茨城県つくば市
- ⑨ AGスクエア聖川店
愛知県聖川市
- ⑩ AGスクエア鶴田店
静岡県鶴田市
- ⑪ AGスクエア相川店
静岡県相川市
- ⑫ AGスクエア大垣店
岐阜県大垣市
- ⑬ AGスクエア刈谷店
愛知県刈谷市
- ⑭ AGスクエア平和田店
大阪府岸和田市
- ⑮ AGスクエア多摩境店
東京都町田市
- ⑯ AGスクエア習志野店
千葉県習志野市
- ⑰ AGスクエア四日市店
三重県三重郡
- ⑱ AGスクエア小原店
山口県山口市
- ⑲ AGスクエア千原緑坂店
千葉県千原市
- ⑳ AGスクエア松本店
長野県松本市
- ㉑ AGスクエア埼玉花園店
埼玉県深谷市
- ㉒ AGスクエア岡谷店
愛知県岡谷市
- ㉓ AGスクエア佐賀武雄店
佐賀県武雄市
- ㉔ AGスクエア水戸店
茨城県水戸市
(都市型店2006年4月オープン)
- ㉕ AGスクエア庄内店
山形県東川田郡
(郊外型店2006年5月オープン)

* 店舗数は単体ベース

Ⅲ 中期展望を睨んだ今後の施策

中期経営計画のチャレンジ

2010年3月期には

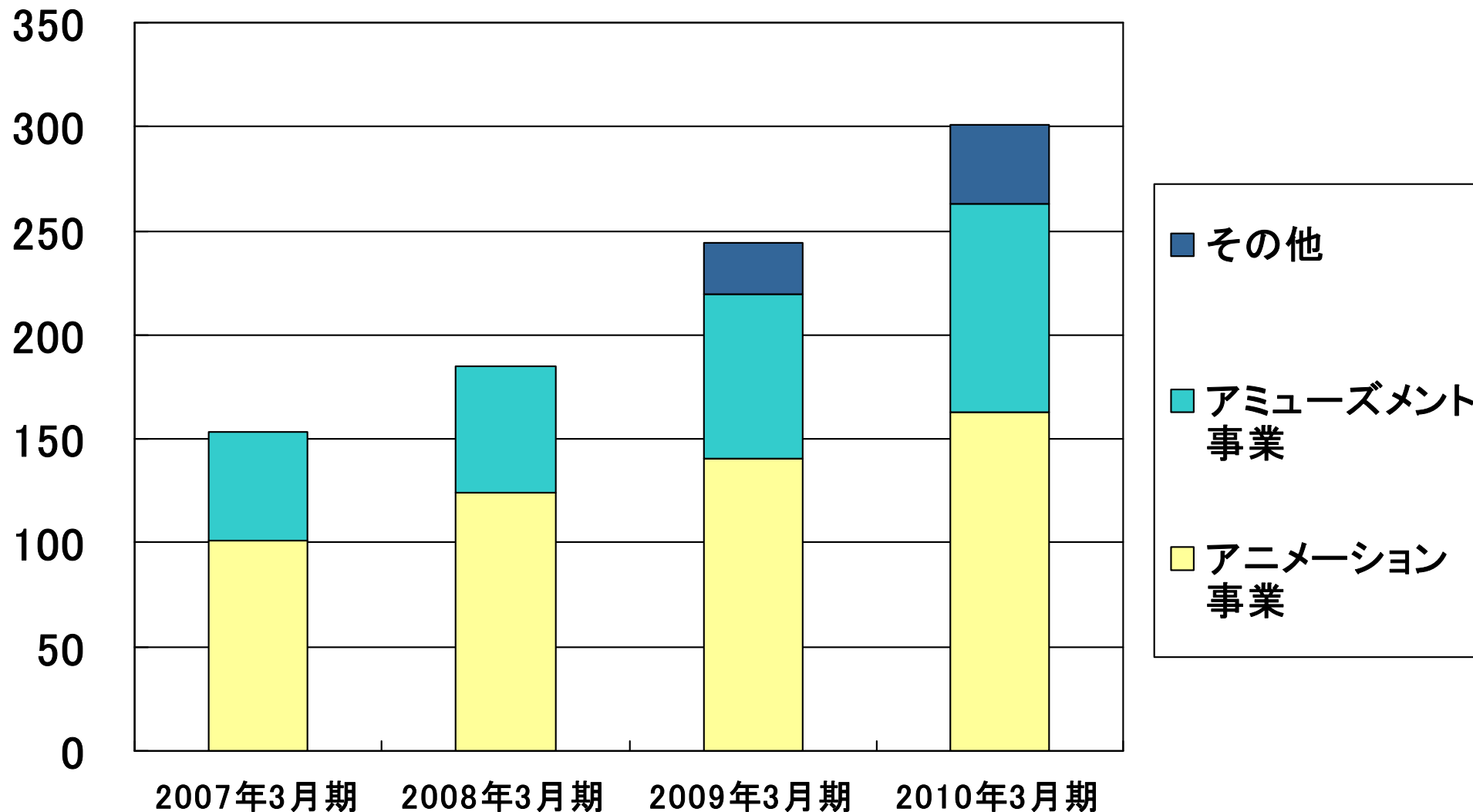
連結売上高300億円、

経常利益50億円を達成目標とした

更なるステップへ！！

中期経営計画 セグメント別連結売上

[単位:億円]



アニメーション事業 中期ビジョンと施策

- 子供たちに夢と希望を、視聴者に感動を与える高品質なアニメ制作に特化する。
- 有力作品の継続を確保しながら新たなヒットにも挑戦し、作品の露出数を拡大していく。
- 窓口権獲得を重視するのみならず商品化権や海外販売権等の二次利用権利幅拡大を進めていく。
- 海外展開は、アメリカを中心としてダイレクトセールスに加え現地有力パートナーとタイアップをはかり制作現地化、商品化の事業展開を進めていく。

アミューズメント事業 中期ビジョンと施策

- 他社との差別化を意識した経営ノウハウを生かし、ファミリーや女性、誰もが安心して利用いただける健全で高品質な施設作りを目指す。
- 都市型・郊外大型複合店舗の新規出店計画の下で、着実な全国展開と市場拡大を目指す。
- 店舗運営力の強化と店舗全国展開に貢献する良質な人材の育成と確保を図る。
- PR効果で集客力を高める独自のサービスと自社オリジナルキャラクター商品の開発に積極的に取り組む。
- 建築費、仲介手数料等出店コストの抑制で、安定した収益力を保持する。

IV. 補足資料

アミューズメント施設動向

AM施設運営売上高

	2003年度	2004年度	2005年度
AM施設運営 売上高[単位:百万円]	637,744	649,223	-
AM施設営業所数	10,759店	10,109店	9,515店
ゲーム機設置台数	428,358台	438,986台	445,025台
1店舗あたりの設置台数	39.8台	43.4台	46.8台

各売上高についてはJMMA,AOU,NSA調べ、その他は警察庁調べ(暦年)。